

東京に一番近い日本棚田100選を歩く 大山千枚田・二ツ山

実施日 2015年5月23日(土)
 天候 晴れ
 リーダー 涌井 良明
 参加者 若村貴世子、齋恵美子、涌井良明、
 安田三恵子、石附智江、斎藤伸二
 朗、関塚七海、石附恵理子、平川清
 秋、平川直美、松澤昌樹、松澤マリ
 子、G(平川、片山) 計14名
 費用 JR3,330円(千葉起算) 580円
 1,000円 計4,910円
 タイム 安房鴨川(10:19~10:40) 金束
 駅BS(11:15) 大山不動尊(11:45
 ~12:00) 大山千枚田(12:30~13:
 00昼食) 二ツ山(14:00~14:20)
 山田中BS・高照禅寺前(15:30
) 岩井駅(15:55~16:15・33JR)

冬場以外に房総は珍しいが、東京に一番近い日本棚田100選の大山千枚田へ田植え後の風景とミニ登山の二ツ山を組合せて、房総半島の外房(西側)から内房(東側)へ横断する計画とした。結果、初夏の一日それなりに楽しんでいただけたのではとないでしょうか。

金束駅BSから僅かに戻り右折、のかな山里の雰囲気もある道を緩く登って行く、田植えの終わった小さな水田もあり、棚田見物も始まる？

古さを感じる山門と急な階段の上に大山不動尊があった。パンパンしてから、裏手の高蔵山へ。ガイド本は展望が良いとあったが樹木に遮られてザンネン。

山門下の道に戻り、千枚田の方向に従ってのんびりと歩く、T字路に突き当り視界が開けると大山千枚田だ。一面に広がる棚田には田植された苗がまだ頼り投げだが、周囲の嶺岡山稜とも和して爽やかな風景を展開している。

棚田を一望する展望台でちょっと遅めの昼食にした。例によって持ち寄り副食の



もだが、今日も行っても相変わらず味わいながらの昼食のような気もした。食後今日唯一



って舗装はあるものの、割と傾斜のある坂道を進む、木々の切れ間から山の山並みも望める。

登り切ったT字路が嶺岡中央林道で、左折して僅かで二ツ山入口の案内板と踏跡があるので入る。枯葉と土の感触にやはり歩きは足に優しい土の道に限ると実感！5分ほどで前方が開けて山頂に到着である。東側の清澄な山方面が大きく開けていて低山開かないながらも素晴らしい眺望が広が



っている。房総にも重尾伊ぶく見える、山肌の新緑模様が何とも目にも優しく和ませしてくれる眺めを堪能する。

二ツ山入口から嶺岡中央林道を戻るように進み、T字路を過ぎて行く。ゆるく下るようになって、しばらくで左下から道が合流するミラーが設置されたT字路を左折して下り道になる、舗装路だが車が通った形跡もないようで狭く、所々小枝も道まではみ出していたりする。

少し広くなって圏外が外れる場所で、休憩とコール。県道に出て右へ10分程で高照禅寺前(山田中BS)の広場に。タイミング良くと同着で、ラッキー！

予定よりやや早く岩井駅着で解散となり、特急、普通それぞれで家路につく。今後も構わずに気軽に参加できる、こんな計画も定期的に取り入れていきたいと思っている。

また、今回のゲスト参加された3名の方には入会いただけることになりました。これからご一緒に山の思い出を重ねてもらえればと思っています。

(記&写真・涌井 良明)